



## 生垣がつなぐ学生と区民

### 第38回鉄砲小路生垣剪定作業

東海大学農学部「緑の会」の学生34人と長野克也教授が10月26日、鉄砲小路区の生垣約4<sup>千</sup>㎡を剪定し、地域住民と交流しました。

緑の会は同大学の故戸田義宏教授を中心に生垣保存の重要性を伝えるために結成され、昭和57年から学生有志が剪定作業を毎年続けています。

参加した学生は「改めて生垣の剪定は勉強になった」「婦人会の皆さんが作ってくれたあんもちだご汁がおいしかった」と話しました。



区民から指導を受けて剪定作業を行う学生

## 元気いっぱい成長中

### 子育て支援センター運動会

子育て支援センターの運動会が10月2日、光の森町民センターで行われました。ひかりっこ、ラビットくらぶ、ミニキャロットクラブの3団体合同で行われ、今年で5回目。参加者は0歳から就園前の子どもたち計30人でした。

光の森キャロット保育園の田中昌秀園長は「今回は保護者に配布するうちに競技プログラムを記載しました。保護者からも好評でうちわを使って子どもたちを応援してくれました」と話しました。



笑顔でゴールへ向かって走る子どもたち

## 30年ぶりの快挙

### 第60回協会長旗争奪軟式野球ナイトー大会

第60回協会長旗争奪軟式野球ナイトー大会が10月17日～24日に町民総合運動場で開催されました。

60回目の節目を迎える今大会には、4チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

決勝戦では、「菊陽町役場」が「TKLジョリーズ」を破り、約30年ぶりの優勝を手にしました。

大会の結果は次のとおりです。

優勝 菊陽町役場

準優勝 TKLジョリーズ



優勝した菊陽町役場のメンバー

## 道路の景観守ります

### 測友会 除草ボランティア

測友会の除草ボランティアが8月31日、馬場地区で実施されました。測友会は菊池郡市内の測量業者有志で構成され、平成21年度から継続的に美化活動を行っています。10回目となった今回は、会員15人が参加。菊陽北小学校周辺を約2時間除草しました。

作業後には2トントラック1台分の草木やごみが集められ、通学路の見通しが良くなりました。道路の景観のみならず、地域児童の安全にも貢献するボランティアとなりました。



除草作業中と終了後

## 優勝目指して一致団結

### 第7回菊陽町子ども会ドッジビー大会

第7回菊陽町子ども会ドッジビー大会が10月27日、菊陽町民体育館で開催されました。ドッジビーとは、柔らかいフリスビーのようなディスクを使ったドッジボール形式のスポーツです。

今大会はJA菊池菊陽中央支所が協賛し、Aパート(低学年)8チーム、Bパート(全学年)11チームの総勢221人が出場し、熱戦を繰り広げました。どのチームも一丸となって練習の成果を十二分に発揮し、訪れた多くの保護者からも盛んな声援が送られていました。

大会の結果は、次のとおりです。

【Aパート(低学年)】

優勝 辛川ドラゴンズ

準優勝 緑陽台ピンク

第3位 大堀木チームS

【Bパート(全学年)】

優勝 緑陽台グリーン

準優勝 緑ヶ丘C

第3位 緑陽台イエロー



Aパート優勝「辛川ドラゴンズ」



Bパート優勝「緑陽台グリーン」

## 給食番長来る！

### よしながこうたく読み聞かせ&ライブペイント

『給食番長』が人気の絵本作家よしながこうたくさんによる読み聞かせ&ライブペイントが10月19日、図書館ホールで行われ、合計181人の親子が来場しました。『給食番長』の読み聞かせは博多弁で行われ、子どもたちはよしながさんに詰め寄って真剣に聞き入っていました。

ライブペイントでは、会場にいる全員の子どものとの会話を通じて、新しい生き物を描いていきました。子どもたちが何を描くのか、どんな色を指定するのかわからないため、会場は笑いと熱気に包まれていました。

よしながさんは「菊陽町の子どもたちは他の自治体と比べて、とても積極的で元気が良く、作品も力強いものになった」と笑顔を見せました。完成した作品は図書館ロビーに展示してあります。

前日の18日には、小学校でもイベントをしたいとよしながさんの希望により、菊陽南小学校でもライブペイントを実施。同じ菊陽町の子どもたちと作り上げた作品でも、まったく異なる作品が完成しました。



1 絵を描く子どもとよしながさん  
2 『給食番長』を博多弁で読み聞かせ  
3 菊陽南小学校で描かれた新しい生き物「わいゆうんさん」



## 女性農業者の地位向上に取り組む

### 農林水産祭「女性の活躍」内閣総理大臣賞受賞

令和元年度第58回農林水産祭式典が11月14日、東京明治神宮会館で行われ、那須真理子さん(鉄砲小路)が、農林水産祭「女性の活躍部門」で内閣総理大臣賞を受賞しました。今回の表彰は、農作業の他、家事に追われる生活を送る女性農業者の地位向上のために長年取り組んできたことが評価されたものです。那須さんは「女性農業者を取り巻く環境はまだまだ厳しいものがあり、今後も地道に活動を継続していきます」と話しました。



受賞した那須真理子さんと夫の彰一さん

## おいしく育ったよ

### 菊陽中部小学校5年生稲収穫体験

菊陽中部小学校の5年生174人が10月18日、ボランティアの前田孝一さん(下津久礼)などの指導の下、水田で田植えからおおよそ4カ月かけて育てた稲を収穫し、千歯こきや足踏み脱穀機などを使用して脱穀まで行いました。今後は学年全体で収穫祭を実施し、収穫したお米を食べたり、保護者に販売したりする予定です。

佐藤蒼真さん(下原)は「一粒のお米に、たくさんの思いがこもっていることが分かりました」と育てたお米が実った喜びを実感していました。



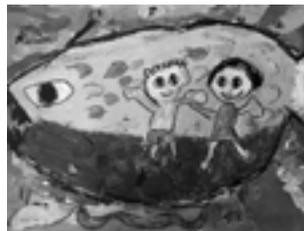
千歯こきで脱穀を行う児童

## 読書感想画の特選作品が決定

### 第30回菊陽町読書感想画コンクール

菊陽町読書感想画コンクールも30回目を迎え、今年度は約4,400点の作品の中から、審査の結果、30点の特選作品が選ばれました。作品は町内の小・中学校8校の児童・生徒が夏休みの課題や授業で制作。本の世界から得た感動を生き生きと表現していました。

受賞作品は12月4日(水)~16日(月)の間、菊陽町図書館ロビーに展示しますので、ぜひご覧ください。



矢野 瑞季(菊陽南小1年)  
書名「あめがふるふる」  
絵の題名「カラフルまぐる」



鳥居 遥斗(武蔵ヶ丘中1年)  
書名「夢をかなえるゾウ」  
絵の題名「ガネーシャからの学び」

### ○受賞者一覧(敬称略)

学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名
小1	おおつか 大塚 和奏	菊陽中部小学校	小4	たかの 高野 由奈	菊陽中部小学校	中1	よねむら 米村 祐紀	菊陽中学校
	やの 矢野 瑞季	菊陽南小学校		なかむら 中村 咲哉	武蔵ヶ丘小学校		とりい 鳥居 遥斗	武蔵ヶ丘中学校
	まつもと 松本 百莉	菊陽西小学校		えんどう 衛藤 遼大	菊陽西小学校		なかお 中尾 心笑	武蔵ヶ丘中学校
小2	たかき 高木 結心	菊陽南小学校	小5	ながの 長野 真子	武蔵ヶ丘北小学校	中2	よしざと 吉里 羽月	武蔵ヶ丘中学校
	もりた 森田 翔琉	菊陽南小学校		いぶく 伊福 陽菜	菊陽中部小学校		とみしげ 富重 宝良	菊陽中学校
	きむら 木村 凌己	武蔵ヶ丘小学校		いわた 岩下 柚香	菊陽西小学校		くりはら 栗原 奏美	武蔵ヶ丘中学校
小3	たがわ 田淵 絢大	菊陽西小学校	小6	さうざ 左座 唯希	菊陽西小学校	中3	たなか 田中 亜弥佳	武蔵ヶ丘中学校
	いなだ 稲田 好夏	菊陽中部小学校		あさだ 浅田 菜緒	菊陽中部小学校		ふじなが 藤永 朋花	菊陽中学校
	にしき 西木戸 直哉	菊陽中部小学校		う 津 明日菜	菊陽西小学校		なごうえ 瀧上 洗太郎	武蔵ヶ丘中学校
	あづま 粟鶴 結衣	菊陽北小学校		わだ 和田 彩楓	菊陽西小学校		やまもと 山本 梨央奈	武蔵ヶ丘中学校